4月28日 木曜日 27日発行 昭和30年西暦1955年

内外タイムス THE NAIGAI TIMES

発行所 内外タイムス社 東京都中央区銀座3の5 電話(代表)京橋(56)8646

第3080号 (昭和24年6月27日第三種郵便物認可・昭和24年5月27日国鉄特別扱承認新聞紙第232号)

天気予報 今晩 北東の風曇り、南部は雨 明日 北寄りの風曇り後晴

両院 代表質問に入る

[illegible]った、この[illegible]に佐藤尚武[illegible]光外相、一[illegible]由）伊藤好道（左社）浅沼稲次郎（右社）の三氏が第一陣として政府の施政を追及した、参院の質問戦は防衛、外交問題を中心に展開されたが、衆院も同様の問題に攻撃目標をおき、日ソ、日米外交の関係、防衛分担金折衝問題、防衛費の増大による国民生活の圧迫などについて各党それぞれの立場から政府の所信を質す

共産国と国交回復 首相答弁 世界平和へ寄与

参院本会議

[illegible]

鳩山首相 [illegible]

一、左藤君は一面で米国と協調、一面ソ連、中共と国交を回復しようとする二元外交は好ましくないといわれるが（左藤氏議席からそんな質問はしないと発言）今日までの世界の歴史をみると二つの国家群の間で戦争が行われ、現在も自由国家、共産国家に分れて冷戦が行われている、日本がこれらの仲間に入れば熱戦になる恐れもあるから私は共産主義国家との国交も正常化して平和を維持しようとするものである

一、三木君の話は当然のことをいったものであって私もそういうようになれば結構だと思っている

一万田蔵相 一、予算の提出が遅れたのは私の不手際であることを率直に認める

一、一兆円の予算規模は型にとらわれたのでなく、今日の日本の国力、金収入の状況および日本の経済力の国際的立ち遅れを取戻すための地固めとして一兆円に止めたのである

一、予算と経済六ヵ年計画との関係については同計画は六ヵ年を通じてのものであり、予算はその計画達成のための地固めのものである

一、政府は石炭、鉄を中心とする財政投融資を四百億円以上に増やし、重点的配布を行う考えである、また本年度の予備費は少ないが、災害が生じた場合でも一般財源で十分まかなえると思う

一、防衛費中の予算外契約は日本の防衛力を整備する立場から契約するものである

日ソ交渉は順調に進捗

重光外相 一、英国が日本のガット加入に反対しているのは同国の国内事情によるもので、他国が日本の加入に賛成するのを妨げるようなことはしないと思う

一、韓国との関係は一日も早く正規の国交ができるよう内交渉している

一、中共貿易については今すぐ政治的な関係まで設定するのは時期尚早だ、したがって民間で実際的に仕事を進めればよい

一、日ソ交渉は現在までのすべての往復文書で発表した通り着々進行している

一、防衛分担金の日米交渉は行政協定などの規定によって行ったもので、これが日本政府の予算編成権を侵すというのはおかしい

大麻国務相 一、斎藤国警長官はこのほど私に「日ソ国交が調整されても国内治安は悪化することはない、と首相に説明した」と報告している、また各種の暴力行為は法律の範囲内で取締る

健保赤字解消に審議会

川崎厚相 一、社会保障強化のために労働省の失業対策と併せて、廿九年度より五十二億円を増額した

一、健保の赤字見込卅億円のうち十億円は一般会計から繰入れ、残り廿億円と廿九年度赤字四十億円は資金運用部資金から借入れることにした、なお健保の赤字解消策は保険料率の引上げなどによって健全化を図るとともに抜本的な措置として近く民主的審議会を設けたい、今明日中にも民間識者の中から委員を選ぶ考えである

羽田で記者団に語る高碕代表（中央）

常に会議をリード A・A会議 高碕代表帰国談

アジア・アフリカ会議に出席した高碕経審長官、谷外務省顧問、国会代表ら日本政府代表団一行は廿七日午前十時四十五分羽田着の日航特別機で帰国した、またこの一行とともにファウジ・エジプト外相、サラ・ヨルダン外相、ソル・レバノン首相、シリア代表団の一部らのA・A会議代表が日本政府の招請に応じて来日した

高碕長官は羽田空港ロビーで記者団と会見、次ぎのように語った

一、日本は経済の面では常に会議をリードし、日本側の要求ないし条件はほとんど容れられた

一、政治の分野では日本は微妙な立場なので、積極的発言はしなかった、しかし平和問題では終始一貫日本の立場を明らかにした

一、周恩来首相との会談では、日中両国に通商代表を常置する問題および両国間の国交回復についての周首相から希望の表明が行なわれた、しかしわたしはこれを聞いておいただけで抑留邦人の送還を急ぐように頼んでおいた

一、インドネシアとの賠償問題についてはスナリヨ代表と三回会談した、会談の内容はいえないが今後両国間で賠償交渉の進める糸口になるだろう

金門・馬祖防衛 兪首相 立法院で強調

【台北廿六日発AP=共同】[illegible]

（写真は兪行政院長）

[illegible]一般の噂を信じてはならない」

ラ議長 放棄提案せず

【台北廿六日発AP=共同】[illegible]国務次官補とラドフォード統合参[illegible]筋はこれら米首脳の台湾訪問はそ[illegible]強化されることになろうとみている

畜犬総合展覧会 ケンネル倶楽部主催で

愛犬を通じて反共と国際親善へ ケンネル倶楽部の設立

[illegible]長林宗賢氏らをはじめ米国人ヘン[illegible]盛況さである

[illegible]一日創立され、台北市厦門街一〇[illegible]録、血統書の発行などを行ってき[illegible]ルッペがあって、畜犬熱も相当高く、シェパード犬など軍用犬の登[illegible]

四巷中四号に事務所があり、台湾省出身の林宗賢氏を理事長に、以下大陸籍の新進愛犬家楊子貞、台[illegible]

近年台北が国府の臨時戦時首都となって米国軍事顧問団など外国人の来任が激増するとともに、市民[illegible]たが、終戦と同時に両団体とも自然消滅となり、従って犬登録、血統書発行はもとより、愛犬家の最も期待する年一度の展覧会も行われなくなった、戦後前記三団体の幹部であった林宗賢氏らによって台湾省軍用犬教養会が組織され、展覧会を二、三回開催したが、間もなく林氏が会長を辞任したので犬籍登録、血統書発行は実現しなかった

[illegible]台北ケンネル倶楽部を設けたもので、倶楽部発足後半年たらずで懸案の犬籍登録、血統書発行が実現した、同時に倶楽部では別項の如く展覧会開催の計画も決め、展覧会後引続き各種犬の種犬選定検査を実施することになった

倶楽部ではこのほか籍外国の畜犬団体、殊に日本の各畜犬団体と密接な連絡をとり、犬界ニュースの刊行、雑誌等の交換、犬籍登録の相互承認等を希望、愛犬を通じての反共国際親善促進を期している

“政令三二五”は違憲 最高裁、プレス・コード違反に免訴の判決

政令三二五号（占領目的阻害行為処罰令のうち新聞規則に関する覚書で、いわゆるプレス・コード）違反事件について最高裁大法廷は廿七日午前十時半、同指令は違憲であるとして「免訴」の判決を言渡した、この判決により廿六年一月七日北海道空知郡三笠町幌内炭坑新栄寮で「残虐、死のキャンプ朝鮮」と題する駐留軍をヒボウした同年一月二日付日共幌内細胞機関紙幌内新聞を配布、同令違反にとわれた同町幌内、半田幸市さん(三七)＝一審懲役一年、二審控訴棄却で上告中＝や、現在係争中の共産党川上貫一代議士ら五百四十六名もまた当然免訴となる

講和とともに効力死滅 判決理由

政令三二五号「占領目的阻害行為処罰令」は、わが国の統治権が連合国の管理下にあった当時は日本国憲法にかかわりなく効力を有していたが、講和条約発効とともに当然失効し、この効力を維持することは違憲である、故に本件の場合は犯罪行刑の廃止された場合に当るので免訴する

行監委員会の設置 左社、促進方針を再確認

左派社会党は廿七日午前の国対委で衆院行監特別委員長は左社でとる方針で他党と折衝すみやかに委員会を設置することを再確認した

英佛ともに歓迎 ダレス長官言明

【英】【ロンドン廿六日発＝共同】廿六日の英国閣議はマクミラン外相の台湾問題に対する態度と政策を満場一致で支持したが、この結果英国政府はアジア・アフリカ会議における周提案の線にそい米国対中共の直接交渉実現に努力する方針に決定した

【仏】【パリ廿六日発ロイター＝共同】パリの外交筋は廿六日のダレス言明を熱烈に歓迎しており、今や危険な台湾問題が交渉の段階に向いつつあると述べた

周提案の受諾 声明の意味

【ワシントン廿九日発ロイター＝共同】（ランキン記者）ダレス長官は廿六日の記者会見で「台湾海峡の停戦交渉に国府が参加することを固執しない」と述べたが、このダレス言明は台湾海峡における停戦実現のための努力の範囲内で事実上周提案を受諾したものといえよう

ジグザグコース 在日外人の動向

先きごろ治安当局者から在日朝鮮人の動向について、相当突込んだ話を聞く機会があった。

それによると在日朝鮮人は昨年十二月末で五十五万六千、そのうち八割が北鮮系で残りが南鮮系だといわれる。この他密入国者は約十万人おり、これが治安対策のガンになっているという。そればかりか朝鮮人のなかで生活扶助を受けているのは全体の約二割、年間約廿億円の巨額にのぼっている。

日共でもこの者大な数を非常の場合の予備軍として重視しており、廿億の生活扶助の十二億は左翼団体の資金として流用されているという寒心すべき実態であった。治安当局はこの実態を厚生省に連絡、注意をうながしたという。

昨年十月から本年三月まで警視庁覚せい剤取締本部で検挙した違反者九八一一人のうち朝鮮人は一六〇四人にのぼり、このため民戦では声明文を発表したほどだった。戦争には負けたくないもので、おかげでわが国は悪質な外国人の跳りょうにまかせているわけになる。

インドネシアなども八十万といわれる赤い華僑の取締りにほとほと手を焼いていたが、バンドンのA・A会議に出席した周恩来中共首相に談判、さる廿二日、インドネシア中国人の二重国籍にかんする条約に調印に成功した。この条約によるとインドネシア在住の中国人は同国の法律と社会習慣を尊重し、遵守しなければならないというが、これは二年以内に在住中国人はインドネシアの国籍か、中国の国籍かを選ぶという取り決め。その結果は中共に籍を選べば、インドネシアの保護はうけられなくなるわけだ。

粋人酔筆

世帯馬鹿

浅草のナイトクラブでいま、売出しの店がある。昔の日活が京都と向島にスタジオを持っていた頃、時代劇の封切館は今の浅草日活の前身富士館であり、現代劇の方は今のフランス座の前身三友館であった。その三友館のスクリーンに君臨していた女王、西条香代子がこの店にいるのである。このことはこの間の本紙にもちょっと出ていたが、今もなお豊艶な肉体を、ある夜はドレスに包み、ある夜は元禄花見踊り風なキモノの袖に匂わせている。

「女ッて化物でしょう」と彼女は婉然とするのだが、初老男子の懐古趣味というものはこうした新しい姿のナイトクラブなどの中ででも、ほのかに酩酊して、馬鹿らしくも嬉しい思いのするものである。

小生夢坊氏がこのナイトクラブでの何んとか祭りに招かれて、着席するや否や、いきなり支配人から、何か御祝辞を一つといわれたので、集まっている人々がどんな人達であるかも知らぬままに、それでも自分では適当なことをいったつもりで、その夜はそれで帰った。幾日か経ってのある夜、私と一緒にここのソファに腰を下ろしていると、その支配人がやって来て、

「先生、この間はエライ失言をいたしましたなア」とうらめしそうな眼付で睨んだものである。私が「何か失礼なことでもいいましたか」「いいましたとも、こんなところで馬鹿た金を使う奴の顔が見たい、というようなことをねえ」というと、「ハッハッハ、それはそれでいいじゃないですか、ねえー」と私の顔を見たので、こっちもついつり込まれて「いいですとも」と合槌を打ってしまった。

これはいかにも小生夢坊らしい気骨のあらわれである。この主張は、その馬鹿な顔の一つがここにもおりますという意味だったのだろうが、このエンゼツを聞いた人々というのが、この店の大事なお客さまばかりだったというから、支配人もあわてたのであろう。夢坊先生に肩をもつ訳ではないが、どうせ馬鹿になるなら、頭のてっぺんから足の爪先まで気持よく馬鹿になった方が面白い。

「浅草の会」の同じ幹事仲間に、これもかつて浅草オペラの女王だった木村時子がいる。われ〳〵は「母上、母上」と敬慕しているのだが、このひとは「女ッて化物でしょう」とはいわずに、ハッキリと「当年何歳」と申述べる。何歳になろうと、これこの通りでございますよ、という意味を言外に含ませているナと思うのは、老け易い男の邪推かも知れないが、このヒトも依然として容色おとろえず、去年帝劇の浅草大会で十八番のオテクさんをやった時など、オールドファンをして唖然たらしめたほどの若さをもっている。

西条香代子にしろ、木村時子にしろ、独身で「消耗しないから」とのたまうかもしれないが、所詮は世帯やつれがしていないということなので、これはいい意味で、世の御婦人方は「世帯馬鹿」であってほしいということを実証する人間文化財みたいなものであるともいえる。

若さはある程度環境に支配される。これもこの間、石井漠さんが紫綬褒章を戴いたというので、そのお祝い方々、昔のオペラ関係の人々に集ってもらった。当時の日本館、金竜館のコーラスガールだった可憐な女優さんたちも来てくれたのだが、あの子がねえーと三嘆するような老けかたで、本当のことをいうと、あの頃の夢が崩れた思いであった。聞けばみんな「世帯の人」になっているのだ。その中で異彩を放つのは、まだ現役で活躍している田谷力三の万年青年ぶりである。あの髪の艶々しさ、そして衰えぬ声量。私はこの時ふいと、相場師や交通巡査が、その職から離れると、急にげっそりとするという話と思い合せてみた。これをしも環境の張りとか申すのであろうか。

このことを女房に話して、お前さんもーといおうとしたら、皆まで、いわせず「やりくりの苦労をさせないように、回すものを回して下されば」とそっぽを向かれてしまった。

杉原踏華

【写真は木村時子さん】

東京株式仲値

□新株落△配当落 （27日前場終値）

銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値
				旭化成	308	カボン	49
				山陽パ	96	三井物	133
				日本パ	88	第一物	94
特定銘柄		昭電工	74	国策パ	95	白木屋	245
東海上	283	日本曹	68	東北パ	111	高島屋	78
郵船	57	旭電化	73	大東紡	91	日活	80
新三菱	85	三菱造	70	商船	52	松竹	199
日清紡	272	三井造	102	三井船	48	東宝	1240
味の素	286	三菱重	60	飯野海	41	大映	170
三越	271	石川重	88	西武	345	日本粉	118
平和不	195	精工	133	藤田興	225	日清粉	147
		東洋ベ	111	東京ガ	64	日本ビ	151
三井金	104	日立造	43	東電	426	朝日ビ	173
三菱金	86	浦賀	44	日銀	—	キリン	196
日鉱	76	日平	27	東銀	76	宝酒造	76
住友金	92	古河電	66	三井銀	69	台糖	207
三菱鉱	40	日立製	70	富士銀	86	明糖	107
古河鉱	69	東芝	65	日証金	90	甜菜糖	108
同和鉱	107	三菱電	86	安田火	110	野田醤	185
住友炭	62	小松	63	大正海	85	森永	258
三井山	56	日本光	132	住友海	77	明菓	153
北海炭	53	キヤノ	142	千代田	72	日水産	71
東邦亜	60	東京光	—	鋼管	66	昭和産	80
帝石	62	東洋紡	134	日製鋼	70	東洋罐	66
日石	88	鐘紡	122	八幡鉄	51	合同酒	95
昭和石	89	富士紡	107	富士鉄	49	三楽	75
東燃	107	大日紡	79	神戸鋼	56	大阪糖	150
三菱石	96	日東紡	60	日特鋼	131	王子紙	193
大協石	111	片倉	35	日冶金	168	十条紙	204
日東化	69	呉羽紡	—	日金工	57	本州紙	86
日産化	71	東邦レ	103	日セメ	123	三菱紙	90
三菱化	90	帝麻	64	常盤セ	235	北越紙	47
三井化	104	中紡	54	小野田	77	三井不	780
昭和[illegible]	103	帝人	116	横浜ゴ	197	三菱倉	498
東合成	98	東洋レ	156	旭硝子	137	三井倉	80
信越化	80	三菱レ	117	富士写	114	渋沢倉	99
東高圧	108	倉レ	72	小西六	103	東洋埠	185

内外抄

“台湾停戦”で米と中共が“直接交渉”をするそうな。たしか喧嘩は国府と中共の筈だったが。

◇

“国防会議”に横を向く自由党、突っかかってくる社党、白い眼で見るソ連、中共。

◇

メーデー・コース、実行委と警視庁の対立が解けて円満決定。当日もこの調子でやるんだね。

◇

価格を不当吊上げして独禁法に違反した製糖業者に断。そうそう甘い汁は吸わせられぬ！

◇

“十四円牛乳”に大腸菌がウヨウヨ ソレ見たかと、とたんに鼻うごめかす“十四円牛乳”

ないがい川柳 吉田林可選

予備校のその予備校に受験する 中央 須藤はつえ

女形紐をくるりと会落抜け 北 蒔田 柳峯

つけ睫毛舞台の袖に子を待たせ 板橋 土曜館

牛追いの鞭ゆるやかに春の歌 千葉 呑気坊

工事中だけは除けてく酔っぱらい 港 瀬谷 蒼美

【篭】網に音を溜えてるような 水車小屋 新宿 斎藤 耕月

浅草の鬼 (152)

浜本浩 栗林正幸画

八重櫻 (四)

翌日、天野貫一の死体は、大学の法医学教室に運ばれた。解剖の結果、狙撃による内臓出血が死因であることが明かになった。

加害者の羅生も事実は認めている。が、動機については、梅子の危急を救わんとして、威嚇のために初弾を発射し、それに対して貫一からピストルを差し向けられた故に、自己防衛の目的で第二弾を発射したのだと主張しているのだった。その主張が通れば、羅生は刑法第卅六条により起訴を免れる望みがあった。

三日目の午後、貫一の葬儀は、町の人達の同情に飾られて、しめやかに取り行われた。

正午過ぎから、雨になる。

裏町の、わびしい飴屋の前に、ずらりと並んだ弔花を濡らすまいと、町内のお内儀さん達は大童になった。黒白の花輪の中には、所轄署の署長、防犯会長、それに黒島組の造花一対もまじっていた。

その時刻に、浅草署の一室では羅生の取調べが続けられていた。古いテーブルを挟んで、ネクタイもベルトも取りはずされた羅生と、無精髯の伸びた安斎部長が向いあっているのである。

「むろん、直接の下手人は、黒眼鏡の原田だよ。それは本人も自白しているから間違いない。ところが問題は、誰が原田に云いつけたかだ」

部長が触れているのは、三日前の放水路事件ではなく、十ヵ月前の盂蘭盆に、六区劇場総務の河野士郎を刺殺せんとした花屋敷裏の事件であった。

「云いつけたのは、黒島社長だと申上げているではありませんか」

羅生は、[illegible]を立て、蒼白な顔を硬ばらせた。

「どうして、君が知ってるんだい？」

「そうだろうと思うんです」

「しかし、社長がなぜ河野氏を殺さねばならなかったろう？ 君は、社長の相談相手だから、想像がつくだろう」

「……」

羅生は頑固に沈黙した。

「どうだ、喫わないか」

部長は、煙草の箱を羅生に突きつけ、マッチをすった。

「ところで、話はちがうが、旗野君の友人に新田清一という男がいたねえ」

「存じませんね」

羅生はうそぶいた。

「ふうん」

部長は、温顔を鋭く引き締め、卓上のベルを押して留置場の看守を呼んで、云いつけた。

「この人を、部屋へ戻してくれたまえ。だいぶん疲れているらしいから二、三日休養さしたら、忘れたことも思い出すだろうよ」

そして、苦々しく羅生を睨みつけた。

花の季節の空模様は、女心よりも変り易い。貫一の葬儀が始まる頃に降り出した雨は、夜に入ると風さえ添うて荒天になった。

賭博用の密室など備えてある、東銀座のキャバレーXも、その夜はさすがに客足が遠かった。

まだ宵の八時頃。レインコートにソフト帽の、見馴れぬ中年の客がはいって来て、戸口のベル・ボーイに云った。

「浅草から来ている、新子さんに逢いたいが――」

「新子さん？ 居ませんよ、そんな女給さんは」

生意気ざかりのボーイは、素ッ気なかった。

「君では解るまい。支配人に逢おう」

客は、ポケットから、警察手帖を取り出した。浅草署の安斎部長であった。

コンクリートの家と、格子戸の家は表向き別々の表札、別の家に見えるが、内部は繋っている一軒の大屋敷

三億円のニセ証書？をバラまいた古谷善造という男

蓄財、手段選ばず

暗い幼時の生立ち　家財まで隠匿か

三億円にわたる巨額なニセ定期預金証書を発行し、それを種に全国金融会社から金を集めていた昌栄信用組合＝品川区北品川二の六〇＝は廿四日夜警視庁捜査二課と品川署の協力により幹部が一斉検挙されたが、同組合を牛耳り、札束の山の上に乗り通称狐の旦那といわれていた同組合副会長古谷善造（五四）＝品川区北品川一ノ二五＝とはどんな男かメスを入れてみよう

◇地元の一部の人達は、彼を古谷「善造」ならぬ「悪造」の名で呼んでいるところをみると、彼の日常には何か暗い影を潜ましているようだ、東京生れというが彼は生れながらにして、両親の愛を知らずに育ったといわれる、生後数ヵ月で、品川鳥崎楼の牛太郎をしていた古谷某の家に預けられるという数奇な運命の持主だ、養母は同楼のヤリテだった、吉原のオナ上り、実父ははっきりしておらず彼の実母は妾で、腹違いの妹が現在五反田で小間物店を営んでいるという、四歳の時、第一の養母が死んだのでその縁故に当る小川健蔵氏のところへ預けられた

◇彼は頭がよく利殖にたけており中央大学専門部の夜学に通うち同区の山田監理所の山田某氏＝仮名＝に見込まれて勤務した、この山田氏は廿年程前には「鬼山田」といえば品川区の住民なら知らぬ者はないといわれる程の冷酷な差配兼高利貸でこの人に仕込まれ一番々頭になるまでの苦労は後日「金こそが人生」とスローガンを掲げて、自分の手に握る金のために、人生の総てを賭ける意思を固めさせたという

この山田の二号の連れ子みよさんが現在の古谷夫人で、このひとも男まさりのらつ腕家といわれ、山田が死んだあと現在の住居をそっくり引き継いだものだという

◇…昌栄の前身、日栄信用組合が正式に発足する前の昭和廿五年、協和精練というパラシュートの会社から、最低百万円は興銀から借り出せると宣伝して、運動費五万円を払わせた、当時古谷は興銀の井手（繊維係）と親交があり、この手をうったというが、その金も結局懐に入れ関係者を泣かせたこんなことは彼にとっては朝めし前であり、昌栄信用組合に組織替えしてからは定期預金は鰻上りだ、それ一億円を突破した二億円になった、と対外的に宣伝し、うちの組合はこんなに信用があるのだ、といって全国の金融会社から金を誘導し、巧みにまわしていたものである

古谷副組合長

◇儲けた金の隠匿のため、表面は派手な生活は慎んでおり、品川の自宅も表向き別の家のように塀で区切り（写真）内部でつなぎ合わせるといったやり方、このほか営林局目黒寮にも家財を隠匿しているという噂が高い、それも付近の人の話によると、着物一枚とか帯一本と風呂敷がコソ〳〵持運ぶような方法でやっており、また家屋などは抵当にはいったというがあのガッチリ屋がそんなはずはなく、少くとも現金一千万円以上は握っているだろうとの評判である

品川区三丁目某氏談　私もずいぶん被害を受けました、あの家の造りを見てもわかる通り、表は二軒なかに入ると一軒、総てがこの手でゴマかしているのですよ、名義も日本橋横山町某メリヤス問屋になってい ますが眉つばものですよ、その二階は学生に貸しておりやることなすことほんとうにキツネ式でソツがなく、いずれ保釈のときは金に糸目をかけずに何百万円でも積むことでしょう

結婚して売飛ばす

実母とグル　稀代の色事師捕る

目黒署では廿七日朝までに情婦を次から次に作っては、これを特飲街に売りとばしたり金品を巻上げていた色魔中野区本郷通り二の三五会社員小原源一（三七）を営利誘拐、職安法違反の疑いで、また小原の実母同番地無職小原せつよ（五五）と、同区富士見町一七無職小池すず（七五）の二人を職安法違反の疑いでそれぞれ検挙した

調べでは小原は昨年八月ごろ千代田区有楽町二の一三軽飲食業今村すみさん方で知りあった同店の女中塚田幸子さん（二一）＝仮名＝に結婚しようとだまして同棲、多額の所持金をまきあげた上「俺はいま特許の発明で金が必要だ、成功すれば百万円は必ずもうかるからそれまで、がまんして働いてくれ」と新橋の飲屋へ女中に出しさらに「稼ぎが少いから」とせつよと共謀、近所で知りあいの小池の手を通じ幸子さんをさる二月十五日立川市羽衣町一の七八特飲店笠原万三さん方に女給に住みこませ斡旋料二万円をとって三人で分けていた疑い

小原

小池はこのほかさる廿二年夏、十八歳のときに友人のA嬢（二六）に手を出して情婦にしたのを手はじめに一昨年秋には銀座の某会社に勤めていた子供三人もある人妻（三五）にいいよったがはねつけられた腹イセに同女の帰りを待伏せて暴行「もう夫のもとに帰れない」と泣く同女を情婦にして同棲、多額の金を巻あげるなど同様手口の余罪が十数件も判明、同署ではなお相当な余罪があるものとみて追及している

殴りつけて奪う

廿七日午前五時廿分ごろ港区芝新橋二の一六先で酔って通行中の新宿区戸塚四丁目都営戸山アパート内卅二号会社員鈴木正夫さん（二八）は廿歳ぐらい五尺一、二寸、黒い服を着た男にいきなり顔をなぐられ、着ていた紺のレインコート（時価約二千四百円）を強奪されたと愛宕署に届出た

世田谷に自動車強盗

廿六日夜十一時五十分ごろ世田谷区下馬町一の四九四先で江東区深川冬木町三三毎日タクシー運転手内田国造さん（三二）は同区下馬町三丁目から乗せた廿四、五歳五尺四、五寸紺のレインコートを着た男にいきなりナイフ様のものをつきつけられ脅迫されたが、同運転手が騒いだため通行人が集ったので賊は料金七十円を踏倒して逃走したと世田谷署に届出た

恋敵に刺されひん死

廿七日午前九時四十分ごろ墨田区吾嬬東一の一一香取神社先路上で台東区今戸三の六奥田アパート内Sさん方同居人久保木安雄さん（三二）が短刀で右腹部三ヵ所を刺され倒れているのを同町一の六三、三伸工業社員矢沢一松君（二〇）が発見向島署小村井交番に届出た、久保木さんは近くの備藤病院に収容されたがひん死の重傷

同署の調べによると久保木さんは「恋敵に刺された」といっており、台東区山谷一丁目小林アパート内下駄職人木村喜三郎（二五）をも傷害容疑で手配した

久保木さんはさきごろから子供二人を抱えた未亡人のSさん（三五）方に同居したが、これを恨んだ木村が犯行に及んだものとみられる

乗り心地は上々

鳩山さん、椅子車の贈物にご満悦

足の不自由な鳩山さんにアメリカから小児麻痺用の移動車が送られた、送り主はデ・フェラリ全米レスリング協会長で、さきに渡来した八田日本レスリング協会長に託したもの、八田さんは廿七日午前九時総理の登院前に鳩山邸に届けた

軽金属製のスマートな車で“ポイルー・チェア”と名付けられ、手だけがきく米人たちが自分で車を回して操縦し、あの動きのはげしいバスケットを楽しむほど回転も軽く自由にできている

早速試乗してみた鳩山さんは「これは乗り心地がいい」とご満悦の態で、薫子夫人も「いままで日本で作ったのはどうも具合が悪くて…」と大喜び、きょうから国会での汚い病人用の車にかわって目見得するこの新車は、折畳まれて鳩山さんの横にチョコンと座りビュイックで登院した

【写真は試乗に御満悦の鳩山さん、右は八田レス会長、左後は薫子夫人】

客装う二人組

老婆を縛り二万円強奪

廿六日夜八時ごろ北多摩郡小平町小川二一九〇製炭業当間重次さん（三〇）方に「今晩は」と客を装ったいずれも廿七、八歳、五尺二、三寸の二人組の男が押入り、留守番をしていた重次さんの母ちよさん（六〇）を後手にしばり目かくししてサルグツワをはめ室内を物色、手提金庫の中から現金二万五千円と有価証券を奪って逃げたと田無署に届出た

ポン密造の“天才”

19歳の技術顧問捕る

警視庁覚醒剤特別捜査班ではさきに五十四億円にのぼるヒロポン原末密造の一味、大田区羽田三の八二貸船業鐡部金太郎（四一）ら七名を検挙、主犯とみられる住所不定無職斎藤菊之助（五一）と同密造団の技術顧問大阪市東淀川区塚本町三の九三少年I（一九）を全国に指名手配していたが、少年Iは昨廿六日大阪の自宅に立回ったところを大阪十三橋署員に逮捕され、廿七日朝警視庁に護送された

調べではI少年は高校を卒業後関大法学部の夜間部に在学、昨年十一月大阪天王寺署にヒロポン原末密造で検挙された実兄の彦（二一）とともに各地のヒロポン原末の技術顧問となり、義彦が検挙されて以来習い覚えた技術でわが国最高といわれるヒロポン原末密造団の技術顧問をしていたもの

戦没者遺族に学資貸付

都教育委員会では都内に住む戦没者の遺族と未復員者の留守家族で高校以上の学校に在学、経費の点で就学困難な学生に卅年度戦没者遺族等奨学生（高校生四〇五、大学生七一）に次の要領で学資金を貸しつける

有資格者は昭和十二年七月七日以降の戦没軍人軍属の家族と、未復員者の留守家族で、出願方法は、願書を学校長の推せん書とともに五月十三日までに都教育委員会学務部福利課に提出、これを都教委で選考の上きめる貸付額は高校生七百円、大学生（短期大も含む）以上は二千円通信大学生は五百円

田中（峯）敗の番狂わせ

日英交歓卓球第一戦

【リーズ廿六日発UP＝共同】日英交歓卓球第一戦は廿六日夜リーズで挙行、日本チームが6－3で勝った、試合は女子単から始まったが、江口、田中（良）がR・ロウ、ヘイドンに敗れ、男子単世界選手権者田中（利）はバーグマンにストレートで敗れる番狂わせを演じたが、日本は続く六試合に順当な勝利をおさめた

戸田ボート

埼玉県営第二回戸田ボートレース第二節は全国オール女子争覇戦の後を受けてナンバー二五（ﾏﾏ）の市村武をはじめベテランが顔を揃えて廿九日から運続五日間正午第一レース発走で開催される

◎優勝候補＝今節の有力候補である田島信、三浦康、小林忠、築中功、新垣一、神谷新に対し小川貫貢、森口重、東樹茂、小坂昌、高橋久、山口博がどこまで迫るか、このほか灰永明、中森宏、山本敏奥村良、長谷川秀、竹田茂、市村武、福田幸、松田幸らの活躍がみもの、モーターでは

◇ヤマト＝ひうが、かずさ、わかさ、つがる、いせ、あわ、むさし、あやめ、うめ、さがみ、あおい、やまと◇キヌタ＝あまぎ、はくば、きそ、ばんだい、両国、しらね、もがみ、正丸、いすず、みかさ、三みね山

後楽園競輪三日目成績　◇第一B（千二百）（京一男）❶橋谷利男1分39秒2❷寺野満（身）❸篠崎森之（車）350円（複）130円130円150円（連）❹－❶180円

緑の風に誘われて

恋の名所を訪ねれば

伊香保の巻

息切れするアベック

〇…“坂の長崎”というが伊香保もそれに負けず坂の多いのには恐れ入った、しかも路が狭く、すぐ石の階段にぶつかる、旅館、町役場、ポリスボックス、特飲店、質屋などズラリ石段に沿って並び一見便利のようだが息切れのする町である―蘆花の名作“不如帰”の主人公浪子と武男は新婚旅行をここで過したというが、さぞや息切れ？したことであろう、林芙美子の文芸作品「浮雲」にもこの伊香保が出てくる、富岡とゆき子の会話の中に

へあなたの恋もあたしの恋もはじめの日だけは真実だった、あの眼は本当の眼だった…、あたしの眼もあの時は本当の眼だった、今はあなたもあたしも疑いの眼…

とやにっぽく書いてあるが、これも心中しそこなったのだから息切れの部類だ

㊧息切のする坂道の温泉街㊨野天風呂㊥駄菓子売の荻原婆さん

新婚夫婦が平ちゃら　露天風呂の盛観

不思議なお化け特飲の女達

藝妓も女給も渡り鳥

〇…さてその恋の湯の町伊香保は榛名富士の内懐に抱かれた海抜八五〇メートルの高地に、今日もゆるやかな湯煙を吐いている、人口はたった三千八百余の小さな町なのに行楽シーズンになると、倍に近い六、七千人もの観光客がドテラ姿で石段をあがりおりし、結構賑やかである

「春から夏にかけては自殺や心中沙汰が多くなるが、三原山や錦ヶ浦には遠く及びませんよ…」と全国一若いといわれる廿九歳の横田甲子吉青年町長はおっしゃる、だが心中事件が起きると毛色の変ったのが多いという、去年のいまごろ名古屋の教育委員長と未亡人の女教員が、湯元から二百メートルばかり入った谷間で抱き合ったまゝ冷くなっており、ジャーナリズムをやんやん騒がせた

〇…話はかわるがここには卅軒約七十人の特飲女給さんがいる、正式に届出ているのは、たった六軒、そんなところから、正体のないお化け特飲街ともいわれている、彼女らは書き入れ時の行楽シーズンともなると、すーっとおばけみたいに現れる、その大半が、遠く九州、新潟辺りからやってくる、いうなれば移動女給という訳だ、一方ツンテンシャンの芸妓衆の変動も激しい四月から十月ごろまで百人近くにふくれあがり、シーズン・オフになると半減する、引いたり上げたり千満のようなものである

警戒される一人客

ご同伴にも心中の心配

〇…特飲街に輪をかけた商魂にあふれているのが旅館業者だ、一人客やアベック客には、余りいい顔をしない、いやな顔をするのはまだいい方で、ひどいのになると、部屋が空いていても「いっぱいなんですよ」と軽く肘テツ、アベックはシーツをよごしたり、心中のおそれがあるから…一人客は、安い値段で部屋を占領され、うっかりすると、自殺されるから…というのが心配の種らしい、だから、アベックや、一人客で、二日も四日もブラブラと散歩したり、部屋の中に閉じこもってばかりいると、途端に女中たちの目の色がかわり、行動に注意しだしたりする、記者の泊った旅館の女中も「紹介者がなければあんたみたいな人はゼッタイお断りですね…」と、いやはやとんだ鼻息である

〇…ブラリ〳〵と湯元の霊園横にやってきたところ激石の茶屋ではないが変った姿

今時の若い女は

アメ売り婆さんタメ息

〇…この露天風呂は、峠にあって、右も、左も、なだらかな山肌が横たわり、入浴料は無料、一日中コン〳〵と湧いているので「ただより安いものはない」というお客さんや、話の種に…という人たちで賑わっている「女の人で入るのはいないだろうナ、衆人環視の風呂なんだから」と尋ねてみたら「あんた、若いのにおかしなことをいうね、いまの若い女は、大胆だアよ、コチョコチョしてねえで、さっきもアベックが入ったよ、今朝なんか、新婚の夫婦っていうのが、旅館の風呂より余程自然味があっていい…と三回も四回も出たり入ったり…東京の娘さんは、折角脱衣室があるのに利用しようともしない、ほら、風呂の中にトンネルがあるでしょ？　あの中でね…若い者には毒だからこの話は止めにしべえ…」鉄ビンの乗った七輪の下を、バタ〳〵とウチワではたつかせながら、婆さんはニヤリとした、そして「この辺りは昼間も出るし、猿が遊びに来ますよ」

ここはいい、この間もキジが二匹大喧嘩をしていたよ」という、「来月は蕨刈りの季節だけど、また浪子、武男で賑いますよ、ホッホホホ…」虚ろな婆さんの笑いが湯煙りにとけこんでいった（T記者）

ふと出る

えっぽ

これまでの温泉は

峠の辺りで

手を出す

ほかにも湯元の

茶屋では

嫁入りと

婆さんはその昔伊香保でたった一軒の本屋のオカミで蘆花さんも、あんなにえらくなるとは思いませんでした」と娘時代を回想していた

出くわした、荻原さんとかいい、六十九歳とのことだった、顔のシワはさざ波をうっている、そのシワの間から、小さな、そして柔和な眼指しが、やさしく輝いている朝八時半から午後六時まで、ここで駄菓子を売ったり、旅人の話相手で、余生を楽しんでいるようだ「うで卵十二円、センベイ五円の中から、小遣いを稼いでいるんですよ」と歯のぬけた顔が笑ったそして伊香保の今昔をちょっぴり語った…

146

エムさん　石川進介

あすのスポーツ

△プロ野球　大映対南海（二時、後楽園）△東都大学野球　学習院対中大、東大対専大（神宮）△競馬　大井

花札賭博で11名検挙

警視庁保安課保安係では廿六日夜十時五十分ごろ墨田区緑町一の一七上万一家貸元磯上義光方で花札賭博を開帳中の江戸川区小岩六の七二二上万一家代貸石川新蔵（五四）同区上一色九〇六和裁業藤井八重子（四九）ら女二名を含む十一名を賭博現行犯で検挙、場銭七万二千余円など押収した

独眼灯

〇…このの世知辛い世の中にダイヤモンド廿四個を拾った人があるが、それが拾った人には一文の得にもならないという話がある

〇…廿七日朝蒲田署に「二年前にニセのダイヤだと思って拾ったが、最近知人に見せたら本物だとわかり、ビックリしました」と羽田極東空軍雑役夫増田宗吉さん（四五）が小豆粒大（約一カラット）のダイヤ廿四個（時価二百五十万円）を持って届出た

〇…増田さんは廿八年春、羽田空港内現国際ターミナル付近で紙筒に入っているのを拾ったもの、同署でも鑑定の結果本物とタイコ判を押したが、紛失届もなく、密輸品らしい、また拾得者がすぐに届出なかったため、増田さんのものにならず、都の特別会計に繰込まれるそうだ

文京区の火事

廿七日朝八時五十分ごろ文京区春日町一の一日の丸タクシー会社（責任者市川宗太郎さん）方作業場から出火木造平屋作業所一棟廿坪を半焼して間もなく鎮火、富坂署の調べでは熔接作業中車のガソリンタンクに引火したもの

同伴クラブの本格調をゆく

★新宿駅西口成子坂下☆新宿会館地階「クラブ新宿」★開館☆

最近同伴クラブが急増する傾向にある。これは男女同権が観念の世界から現実的な世界に入った一つの現われだそうだ。（某博士談）第一キャバレーなるものはイカガワシイ女性のサービスを男だけで楽しむものだし、バーやアルサロも多かれ少かれお色気と酒の抱き合せ戦術、女房族や可憐な恋人などの入り込む余地はない。そこへ行くと同伴クラブは二人で仲よく入って、一緒にカクテルでも飲み、肩を寄せ合ってバンド演奏やショーを見物し、そして、心が春を踊えばそっと抱き合って踊れるという素敵な場所なのである。恋人や奥さんを連れて行くことが本筋の、いわば西洋のナイトクラブの味だ。こうした設備、雰囲気で、最も本格的なクラブは？と問われたら、それは二十五日開店した新宿駅西口成子坂下、成子坂映画地下の「クラブ新宿」と答えるより外はない。彩光、音響、配色に最新のアイデアをくまなく取り入れた設計考証は東大教授の星野博士。一人五百円でビール二本又はカクテル二杯がつく。一劃の心付の外は席料その他の費用は一切なし。専属バンドはダブル・ビーダーズ、クールノーツその他、有名芸能人の特別出演もあり、豪華さは他に比類をみない。独りで行けば素敵なパートナーを紹介してくれるという。

初夏のみだしなみ

神田「村田理髪店」

サッと晴れ上った薫風五月。爽やかな調髪の目立つ季節となった恋人と腕を組んでの銀ブラにも、連休目当ての郊外へのピクニックにも、汗ばむ顔がほこり臭くてモジャモジャでなくても、下手な刈り上げ、非個性的な調髪では、何か頭の上に重いものでも載せられたようで不愉快だろう。月に一、二回のことだが、それなればこそ一度しくじると半月か一月辛抱しなければならない。何より店を選ぶことが大切だ。技術といい、設備応待、理髪店に欠けてならない諸点を完全に備えて、紳士はおろか奥さん方にまで理髪なら！と太鼓判を押されている店が即ち地下鉄神田駅入口の「村田理髪店」である。技術者全部が日本理髪選手権大会出場の猛者揃いで、しかもオール等級保持者。明るい店で衛生設備もよく「客の心になって調髪する」モットー通り、望みの型ならどんな難型でもOK。みごとというよりいいようのない店だ。

フランスの乙女のような喫茶店

神田「アンゼス」

フランスの乙女は、あく抜けしたおシャレでは世界一どこの国の娘と比べてもその新鮮さ、そのみずみずしいお色気ではひけを取らないが、その名のように、フランス乙女を想わせる喫茶店が神田にある。

神保町誠屋洋服店の横を入った所にある「アンゼス」というコーヒーとジャズの店がそれだ。シックな二階建、落ついた調度、クラシックな雰囲気はまさにパリのものといっていい。二人で静かに腰を下ろして、LP盤から流れる最新のジャズに耳を傾けてみ給え。甘いメロデーが二人の胸にほのかな愛の灯をかかげるだろう。そんな感じが文句なしにうなずける店なのである。山本富士子に似た美しいウェイトレスもいるから、学生が独りで行ってみてもいい。コーヒーはモカ、ブラジル、コロンビアなど、最高のミックスでコクのあるものが60円、サービスにピースとおしぼりを出しているのも気が利いている。場所柄学生や商社の店員でいつも満員の店だ。

ギョーザの元祖

新宿「餃子会館」

水ギョーザのうまい季節になった。さっぱりした舌ざわりは初夏の味覚だが、ギョーザを食べるなら何といっても新宿、都電終点ジユーキミシンの横を入った所にある「餃子会館」へ行くことをお励めする。ギョーザは戦後急速に流行した中国料理の一つだが、歴史的にも、味から言ってもここが元祖だ。従業員がオール大陸の学校出というだけあって焼、むしともその味は本格的、うまくて安くしかも栄養豊かな逸品だ。奥さん同伴ならその夜のサービスがコッテリしてこようというものだが、勿論独りで行ったっていい。和気アイ〳〵とした雰囲気はさながら十年の知己を得たような気分。一階はカウンターで映画や散歩帰りに気軽く寄るに手頃だが、二階はシャレたテーブルになっているからアベック向き。珍しい大陸の切手やスタンプなど眺めながら、パイカルでも傾ければ天下泰平である。

続 情炎の千代田城（100）

岩崎栄
寺本忠雄画

金（九）

八百定が不安らしい口ぶりで、
「そいつァ、この千代てきよりも強いかね、先生」
「されば、同じくらい、五分と五分――或は四分と六分かな」
「どっちが四分なんで……」
「千代太郎が四分――かも知れぬ。しかし大丈夫だ。こっちは吉岡流の小太刀だ。短い木刀で試合したら、こっちが六分に回るかも知れぬ」
千代太郎が乗り出すように、
「面白えや。木刀でもって、殴り殺しゃァいいンですね」
「おまえが殴り殺されるかも知れぬ。だから一つしきゃないイノチを投げ出してくれというて居るのじゃ」
いきなり、お辰がパチンと手を打って、
「おやり、千代太郎。おッ母さんが許した」
「このヤロウめ、また出しゃばりやがる」
八百定がそのお辰の頬に、ピシャン――と平手打ちをくらわした。
「おや、いたいッ。こらオテンツク、おまえさんはそれでも男かい。腰ぬけおやじめ」
「なにオいってやがる。おいらを出し抜きゃァがるという法があるか。おい千代太郎、改めて、おいらが許してつかわす。やっつけろい。ビクビクするなってンだ。いやしくも辛子漬けなくもだ。お直参千五百石六根サツマの守源の八百定なるぞ」
「わかった」
と木人、手をたたきかけるのを、
「ちょいと」
お静が片手に圧さえて、フワッと立ち上った。忍びの態勢になっている。ピラピラと胡蝶のように次の間のそのまた次の間の襖際へ音もなく飛ンで、サッと押し開けた。
「ギャッ」
どたりと、女中がブッ倒れた。アッという瞬間の働きだった。
「あれッ、かず江が…」
お冴夫人が中腰に、両手を胸に、
「お静さん、これはどうしたこと？」
「はい。どうもこの、かず江というお女中、このごろから、ただのネズミじゃないと見て居りましたの。果して、この襖の裏側に何か動いた気配――盗み聞きして居りました」
「いや、まいった。おそれ入ったよ」
木人が、めったに見せない感動の色を現わして、
「おい白石！　それにしても、油断のならぬ敵側の策動だぞ。うっかりぼんやりして居っては困るの」
「うかつ千万、恥じ入ったわい」
豪毅不屈の白石も、この心友にだけは素直に頭をさげて、
「なにもかも、すんでのことに敵へ筒抜けるところであったか。それにしても、女隠密まで入れて居ろうとは――敵もさるものだて」
「ちょいと、お静ちゃん。その女刺し殺したのかい、おまえさん」
お辰が眉の根を寄せる。
「いえ、アテ落して置いたの。これ、どうしましょう、先生」
お静は木人に首を傾けて、ニッコリする。
「ちょッと、そこの押入にしまッとけよ」
「はい。おばさん、手をかして」
「あいよッと」
お辰と二人がかりで、押入へ投げ込ンだ。木人はお冴夫人に、
「さァ御内儀、誰か中司郷之助を呼びにやってください。家中一同も呼び出して、それから木太刀の一ばん短いやつを二本」

成長する人形劇

都心劇場にも進出

テレビ出演では"安売り"競争も
赤字にめげず若い人達の意欲

戦後 活発な活動を始めた「人形劇」はさまざまな困難を経て昨年から今年にかけ漸く芽ぐみを示すと共に世間の関心も高まり、来月には都心の一流劇場進出も実現の運びとなってきた。大正末期、千田是也、伊藤熹朔氏らの「築地人形座」、川尻泰司氏らの「プーク」結成で本格的な芽を出したといわれる日本の人形劇運動の現状はちょうど新劇創生期の頃によく似ているといわれており、経済的な面はもとより、その他さまざまな面でも幾多の困難がつきまとっているようである。以下その生態をとらえてみた

[illegible]

テレビ「アラビアンナイト」漁師と魔神（劇団プーク）

「バヤヤ王子」の舞台面（劇団プーク）

人たちだけに真面目な大半のものはアルバイトをしながら真剣に取っ組んでいるようだ、この半面、関西で最も確りしているといわれる新劇団体の京都芸術劇場が、劇団の維持費を生みだすためアルバイトに人形劇をやって劇団収入の七〇%を稼いでいるという現象もある

とにかく四日か五日の大きな公演を一回やると十万円以上は赤字がでるといわれる現状の中で人形劇は一般演劇の観客層を吸収しつつあるようで、アマチュアの中にも相当熱心な人々が増えているので近い将来には更に大きな飛躍が遂げられるものと期待されている

「プーク」主宰者川尻泰司氏談　プークには現在卅人程度の若い劇団員がいる、この人たちは五年から八年の勉強をしている、から、やっとこれから一人前の活動にもとりかかれるという段階になったわけです、他の劇団やアマチュアの中にも熱心な人たちがおられるし、技術的な面でも日本固有の味をもったものがこれから生まれると期待しています

【写真は川尻泰司氏】

南風の精　彼女の名は「ロンダ」

○…ながいこと続いた"カウント雨"もようやく上ったので、いままで南の青い海で陽気な海の精たちと遊びたわむれていた春の女神も、あわてて眼もあやな緑のヴェールをかぶり直し、空の特急"南風"を仕立ててかけつけて来ました、新緑のヴェールを日本の野山にかぶせてやると、シマッタ―、つまり彼女は水着のまゝ"南風"にとび乗ったわけなんですよ

○…ヴェールを脱いだ女神の名はロンダ・フレミング、ことしの春の女神は碧眼紅毛の映画女優さん、フレミングというのはフランドル（オランダとベルギーの南部、フランス北部一帯の古い名称）人という意味でもあります、そのフランドルの生んだ大画家ルーベンスの作品に「ケルメッセ」（春の祭）というのがありますが、村外れの森で若い農民の男女が狂ったように踊っている画、そうです、ことしの日本の春は、遅く来て一時に爆発的に花開くフランドルの春に似ることでしょう

【写真はNANA特約】

メロディの旅　ファン・レター

"春日通れば"お富が叫ぶ"
「与三さん」の照菊に嫉く？

かつて「上海帰りのリル」が流行した時「私がそのリルですよ」と、いわば女心のあさましさをあらわした手紙やら、招かざる訪問者が舞いこんで津村謙はずい分と悩まされたものだが、これに似て「お富さん」の歌で戦後最大のヒットをみた春日八郎も現代版のお富さん族にいじめられている「あなたとたゞの一度で結構です、差しつ差されつ飲んでみたいの」というピンク・レターが舞込むこと日に数通

これには彼の細君がとうとう気にやみだして、彼が旅に出るといゝ出したとか、ファンは罪作りなものである、何しろ東京は錦糸町の江東劇場では与三郎ならぬ春日八郎が「お富さん」を歌うというので学生ばかりだった客種がガラリと変り、待合の女将から料亭の女中、果ては青線、赤線の彼女たちで埋まってしまったというからたゞ唖然とするばかりだ、こうなるてェと、母親たるもの息子を野放しにしておくことができなくなり、考えた挙句、八郎君を呼んで「もうあンまりお富さんの歌は歌わないで下さい、もしものことがあったらどうします」とキツイお達し、これには一人の女房、一人の男児をもつオヤジドノも返答につまってしまったそうだ

ところがである"春日歩けばお富が叫ぶ"というう新進歌手、女の泣きどころを知ったなかなかの演出家でもある

この「お富さん」の後を承って今年三月に出た歌が照菊歌うところの「与三さん」しかしこの与三さんはお富の後を追い駈けるる程の勢いもなく、何とかしてら、いうなれば春日与三郎といったお客さんの中にもぐり込んでそれとなく当ってみたら「とんでもない、つまらない芝居姿のかけあいよ」といわれてギャフン、つまるところ大阪のイトはんたちはお富の彼を照さんにとられたくなかったというわけか？

「嫉けたろう」と恩師高橋掬太郎先生に水を向けられた照菊「ううん、関西の人達は反応があるから歌いがいあっていゝわ」ときた、彼女粋ではないが渋谷花柳街の出身だけあって相手の気を呑んで歌うという度胸のよさ、楽屋裏の艶話にも知らん顔しているが、話も佳境に入る寸前、さっと弁士を冷やかしてオジャンにしてしまった具合で、本人がおッ母さんのいゝつけ通り、なるべく歌うまいとしても、お客さんが許さない「春日さーん、歌ってェ、与三郎さーん、お富さん歌ってェー」と大阪の劇場の中は割れっかえる騒ぎ、彼遂に寝を決して最後の最後に歌ったというから売上げを高めようと思ったキングの宣伝マンが春日に豆絞りの頬冠り、照菊にお富よろしく仇な姿をさせて、舞台で歌わせたら

春日八郎

照菊

艶話といえばそんなものも面白くもないといった仏頂面をしているのが津村謙、最近「待ちましょう」以来またまたた女学生ファンが多くなり、旅ゆけばファンの署名に取りつかれ「中には身をすり寄せるようにして手帳を差出すのが多くなった」とゲンナリしているそれでいても悪い気はしないらしく「人気歌手も、妻や子がいるとなると、若い女性ファンの気がガタッと違ってくるものですよ、私なんかその点、安心してられますな」とニタリ、旅を回る苦しみも、ファンの狂気に慰められることもあるわけだ

津村謙

カブキの小道具奇談

サシミの代りに餅
食った仲蔵、総入歯で冷汗

赤城憲

（歌）舞伎のなかで勧進帳といえば、芝居の中でも代表的に取扱われているだけにその意義は極めて深い

勧進帳は初代の市川団十郎もこれを勤めていると記録にあり、現在の形式に整ったのは七代団十郎（海老蔵）が一初代二百年の記念興行として上演したのが始まりだとされている、それに九代団十郎が更に洗練した芸風を加え、完全なものにした、いわば市川家伝統の「歌舞伎十八番」ともいえる

この芝居で弁慶が勧進帳を読みあげ、ついで富樫との問答に入る、このあと、富樫「判官殿に似たりと申す者の候故」といい、ここで弁慶、義経のもつ金剛杖を奪い、辛い思入れののち打擲する見世場があるが、小道具の金剛杖で判官を打つとき九代目団十郎は「腕は肩より上に挙げてはいけない、これは主を打つ憎い心になるから」といっている、肩から上に挙げないで打つと形がつかずなかなか難しいので、自然にふり挙げてしまうそうである

（弁）慶の小道具は白檀珠数（朱と黒のフサつき）、大型の中啓（土佐流の絵）、勧進帳（唐草金襴地の巻物）などあるが、市川家には代々伝わる勧進帳の巻物があるときいたことがある

小道具のことでこんな話がある歌舞伎座で九代目団十郎が「春日局」の家康を勤めたとき、その中の「文珠庵の場」へ鷹狩りの帰り休息に立寄る場面があるこの芝居に榊原内記という家来の役で出た六代目菊五郎が、そのときのことを述懐していたが榊原内記の役はセリフが一言もないのでだまって控えていた、ある日団十郎の家康が突然「内記これへ」と呼んだ、脚本に指定のないのに変だと思いながらも「ハッ」と答えると「茶を所望いたす」といわれ困ってしまった、家康の供だから手には茶道具を装う信玄袋を持ってはいるものの、中味は古新聞紙を丸めて入れてあるだけなので方法がつかず、真赤になってうつむいていると「用意はないか、粗相な奴じゃのう、ハ、、、」と笑ってすんだ、六代目は冷汗をかきながらその日のうちに小道具へあつらえを出して、茶道具はもとより道中に必要なものを詰めこんだという

開けることのない袋とわかっていても小道具にたいするこれだけの心得が入用なことを身にしみて悟ったと六代目は語っていた

（同）じ小道具でもサシミなどがある、「梅雨小袖昔八丈」（つゆこそでむかしはちじょう）で髪結新三が初鰹のサシミで一杯のんでいるところへ家主が来て、サシミを食べるところがある、暑い時分のこと、仲蔵が「これは小道具ではくねえ」といろいろ考えた末、菓子の紅梅餅の皮を切って皿へ入れ刺身に見せて食べていたが初日に仲蔵が口へ入れて「ウムうめえ…」といいながらモガモガやっていたら、入歯にくッついてしまい台詞をいうことが出来ず、仕方なく横に向いて総入歯を外す始末になりドッと笑いがきたというが、芸の引立役の小道具にも並々ならぬ注意と苦心が払われているもので見逃せないものである（筆者は作家）

【写真は「梅雨小袖昔八丈」の一場面、尾上松緑（上）と市川左団次】

新人山脈　並木啓子（ショウ）

▽…日劇ダンシングチームに入る前に益田隆門下で約一年踊りを勉強していたというだけあって筋は確かな方だ、五尺二寸三分、この十一月で満廿歳になるという若さだからまだ伸びる可能性はありそう、好きな踊りは情熱的なマンボのようなもので、最大のお手本というよりも目標は「根岸明美さんのような踊り手になりたい」ということだそうな

▽…日本橋生れのチャキチャキの江戸ッ子、さきにこの欄に登場した伊倉美耶子に彼女と菅沼京子を加えたのが九期生のホープ三羽烏といわれている、現住所は世田谷区北沢五の六二二

映画やぶにらみ　マンボ ―パラマウント―

▽…官能的なマンボのリズムに乗ってシルヴァーナ・マンガーノが歌い踊るのがこの作品のミソ、彼女はヴェニスの貧民街に住む売り子だが、ふとしたことから伯爵（マイケル・レニー）の舞踏会に招待され、そこでマンボ舞踊団の女マネジャー（シェリー・ウィンタース）に拾われることになる、彼女はやがてスターになり、伯爵から求婚されるのだが、昔の恋人（ヴィットリオ・ガスマン）と同棲してしまう

人ガスマンの役は例によって与太者的な二枚目、伯爵が特殊な遺伝体質で余命少いことを知り、その遺産を狙ってマンガーノを強引に彼と結婚させる、ドラマティックな筋立てなのだがそういった彼等の心理的な掘下げがないので盛上りはなく、ガスマンの持味も全く生かされていないようだ、だからマンガーノが伯爵と本当に愛し合うようになっても、へエそんなもんかね、ぐらいの感興しかわかない、「ユリシーズ」につゞくイタリアとパラマウントの合作映画だが、ヴェニスやカジノの内部が出て来るあたりが目新しい程度だ（静）

【写真はその一場面、ガスマンとマンガーノ】

東宝で鶴田、岡田の共演映画

東宝では鶴田浩二、岡田茉莉子の共演で「愛の歴史」を六月中旬撮影開始する、監督山本嘉次郎

天候回復
ご安心は早すぎます、浴衣とドテラのご用意を―
―呉服屋

名題都々逸　小沢露太郎選

願い叶って真心籠めた　絵馬を二人で掲げて春　赤羽・濱野　浮舟
四畳半　久し振りです二人つきりで　気兼のいらない雨の夜　葛飾・田　吾作
愛の型にも色々あるの　すねて泣いたり笑ったり　江戸川・眞　佐彦
水もぬるむし小草も萌える　まして十九の春じゃもの　小金井・下野　山人
嘘も嬉しい一夜の酒に　浮いた噂の奴と座る　港・三上とんぼ
折れてでようかこのまゝおとか　背中合せの痩我慢　選者

▽…「青春怪談」「春色大盗伝」など、このところ各社で稼いだ瑳峨三智子、半月ほど体があいたので大阪、京都へほね休めに出かけてしまった

▽…とにかく関西は彼女の生れ故郷でもあり、仕事で行くのと違って更に楽しいというわけ、そこで彼女、少女時代にかえって毎日アッチコッチと飛び歩いているそうだ、一方彼女のママである山田五十鈴も目下体を悪くして伊豆に保養している、それで夜になると両方から電話をかけたり手紙を書いたりで、いかにも幸福な仲良し親娘、さよう、瑳峨もこのへんでママの良いところを吸収しておかないと大女優になれないものネー

【写真は瑳峨三智子】

裸女花がのぞいた奥の奥
カメラ粋筆

ロマンスを生む珈琲店　神田三崎町「ブルンネン」

「ブルンネン」はロマンスの店である。柔かいボックスに二人並んで深々と沈めば、レコードは「田園」か「白鳥の湖」。みごとな効果をあげる立体音響装置、近代美術の粋を凝らした建物調度優郁とした珈琲の香り、どれ一つを取っても、二人の愛の調べを高める為に、それらはやさしく微笑しているそんな感じの店である。

純情娘を抱いて踊れば…　有楽町「クリッパー」

ズラリと並んだ百名余の女性は十八歳から廿五歳までの純粋なるバイト娘、プロは一人もいないというのが民生局横の「クリッパー」だ。百合子、初江、峰子さんなど純情可憐な美女を一度抱いて踊ってごらんなさい。生命が十年は伸びる若返り法だ。ノーチップで二百円均一、一等重役の遊びが三等重役料金で出来る

ふるさとの美人がいる酒庵　渋谷駅南口「ゐなか」

東京にいながらふるさとの気分というのが渋谷の酒庵「ゐなか」の真骨頂だ。飲み酔えば十二人の郷土美人の中に、初恋のひとの面影も浮んでこよう。富士子さん（廿）葉子さん（廿二）など、情熱の秋田美人と酒をくめば、老いても心に春風が吹く。炉を囲んでの野趣ある雰囲気、丹波、新潟直送の酒と肴故郷の山や川も眼の前だ。

三田隆の経営する本格バー！　西武新宿駅前「スカッチ」

近代人だが軽薄才子ではない。なかなか渋い味もある三田隆の経営するバー「スカッチ」だ。その持味がそのまま生きて、英国調のオーソドックスに加える大衆性、そんなところにこの店の秘密があるのか？。バーテンの風流譚も面白いし本場スコッチ百五十円という値段も有難い。映画人がよく出入する新宿の名所である。

都内で唯一つの本当の温泉　北区西新役所裏「音無川温泉」

新婚旅行の若夫婦のさゝやき。「箱根とちっとも変らないワ」「おや、キミ箱根知ってるの？」「アラ！」と、首筋まで染めて新婦がハニカム。そんなここは都内唯一の温泉法指定温泉。吊橋の掛った渓谷、飛鳥山、紅葉台も指呼の間という幽すい境。一室五百円だが百円の大衆席が人気を呼んでいる。泊り二食付八百円

時代の尖端ゆく大音楽喫茶　神田駅前「ブルースター」

一流楽団の演奏で話題をさらう音楽の殿堂原孝太郎と六重奏団やホットペッパーズ、南里文雄とホットペッパーズのタンゴやシャンソンがいつでも聞ける楽しい憩いの店である百坪に余るホールはキャバレーそこのけ。百円のコーヒーで味わうには勿体なさ過ぎる雰囲気だが、音楽ファンや若い二人づれでいつも満員の盛況である。

お好み焼やと芸能人　有楽町「べにづる」

お好み焼やと芸能人、ちょっと奇と思われるかも知れないが、これは浅草時代からの伝統だ。岩井半四郎、榎本健一、古川ロッパ、雪村いずみなどが常連として有名なお好み焼屋は有楽町朝日新聞ウラの豪華さを誇る「べにづる」だ種、味ともによく、階下の釜めしは"待たせない"ので名高い。甘いものも各種あり、アベックの巣としていつも賑わっている。

文字通り若人のパラダイス　池袋え街「パラダイス」

阪田勝彦の店、といっただけでワッ！と来そうだがそれは女性の話、男性の為には素敵なウエイトレスのいる店である。「パラダイス」といえばもおお解りだろうが、三百五十名の応募者の中から阪田御大が選び抜いた十名の美女がそれ。ハワイアンメロデーを聞いて御大や榎本美佐江の顔も拝める文字通りのパラダイス喫茶店。

穴の入り具合は日本一　神田今川橋上「モナミ劇場」

何のかのと言ってはみたが、やはり大衆娯楽の王座はパチンコ費用があまりカサバラなくて長い時間たっぷり楽しみおまけに豪華な景品でも持って帰ったら奥さんも"またネ…"などとささやくこと受合い。そんな楽しみが欲しかったら、神田今川橋上の「モナミ劇場」がいい。キャバレーのように立派な店で、モナミ機は三百数十台穴の入り具合は日本一と格別だ。